

福島民報

2022(令和4)年

11月26日

土曜日



■福島労働局の企業訪問
25日、河西直人局長らが配線器具などを製造

する須賀川市の福島明工社を訪れ、長時間労働削減などの取り組みを聞いた。厚生労働省の「過重労働解消キャンペーン」の一環で、福島明工社は「ベストプラクティス企業」に認定されている。

川村龍俊社長が、生産工程の平準化と従業員の多能工化による時間外労働削減、年次有給休暇を取得しやすい職場環境づくりなどを説明した。写真。河西局長は「引き続き、働きやすい職場づくりに努めてほしい」と話し、川村社長に「ベストプラクティス企業」の認定盾を手渡した。